

令和元年度 第15回 県政モニターアンケート調査結果

企画課スポーツ施設対策室
(TEL:099-286-2898)

1 テーマ

「新たな総合体育館の整備」について

2 調査目的

広く県民から様々な御意見を募り、新たな総合体育館の整備に向けた検討の参考とするため、県政アンケートモニター制度を活用したアンケート調査を実施。

3 調査概要

(1) アンケート内容

新たな総合体育館の整備について、総合体育館に望ましい機能や候補地までの来場手段等についての御意見をお聞きするもの

(2) 調査時期

令和2年1月

(3) 調査対象数

200名

4 回答状況

155件（回答率77.5%）

(1) 性別内訳

男性 54件（34.8%）、女性 101件（65.2%）

(2) 年代別・居住地別内訳

（単位：件，%）

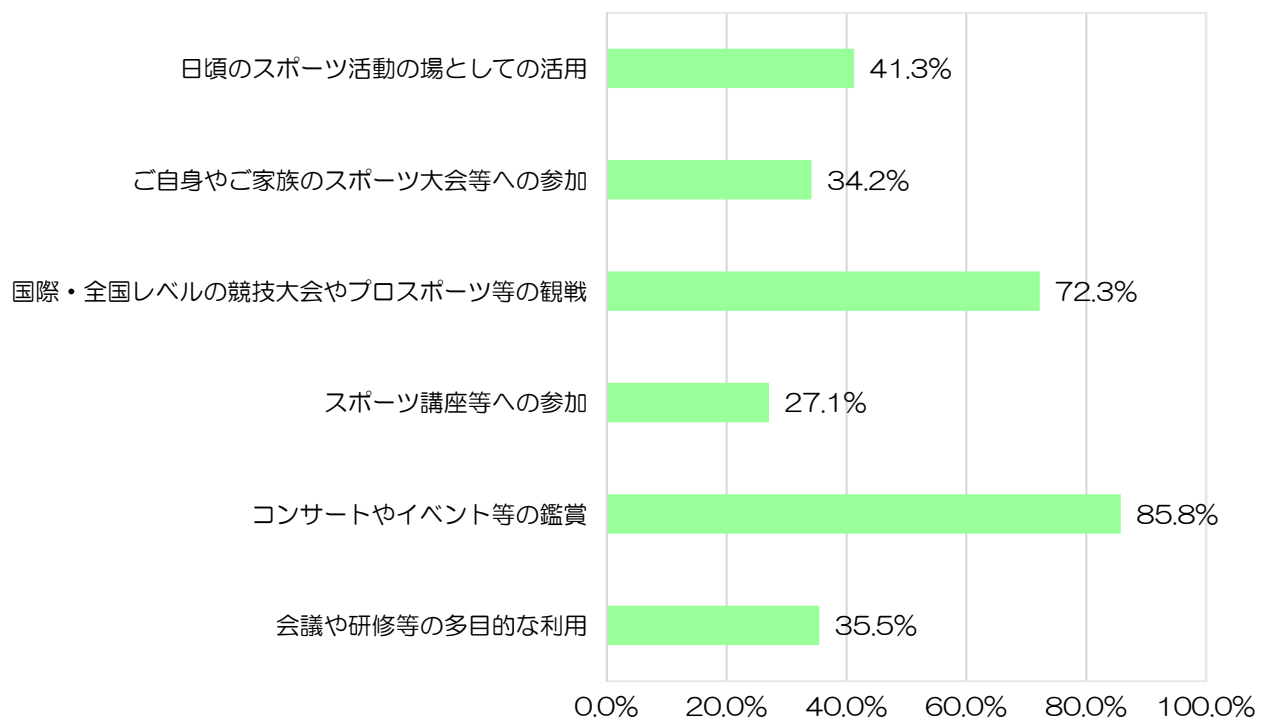
年代別			居住地別		
区分	回答数	割合	区分	回答数	割合
20代以下	4	2.6	鹿児島市	45	29.0
30代	22	14.2	鹿児島	9	5.8
40代	42	27.1	南薩	18	11.6
50代	32	20.6	北薩	19	12.3
60代	35	22.6	始良・伊佐	24	15.5
70代	14	9.0	大隅	17	11.0
80代以上	6	3.9	熊毛	6	3.9
			大島	17	11.0
合計	155	100.0	合計	155	100.0

5 調査結果概要

新たな総合体育館の機能の中で利用してみたいもの

- 新たな総合体育館で利用してみたい機能については、「コンサートやイベント等の鑑賞」（85.8%）や「国際・全国レベルの競技大会やプロスポーツの観戦」（72.3%）を選択された方の割合が高くなっている。
- 男女別，年代別，居住地別のいずれにおいても，概ね上記と同様の傾向となっているが，年代別では，70代，80代以上で「日頃のスポーツ活動の場としての活用」が50%を超えるなど，他の年代よりやや高くなっている。

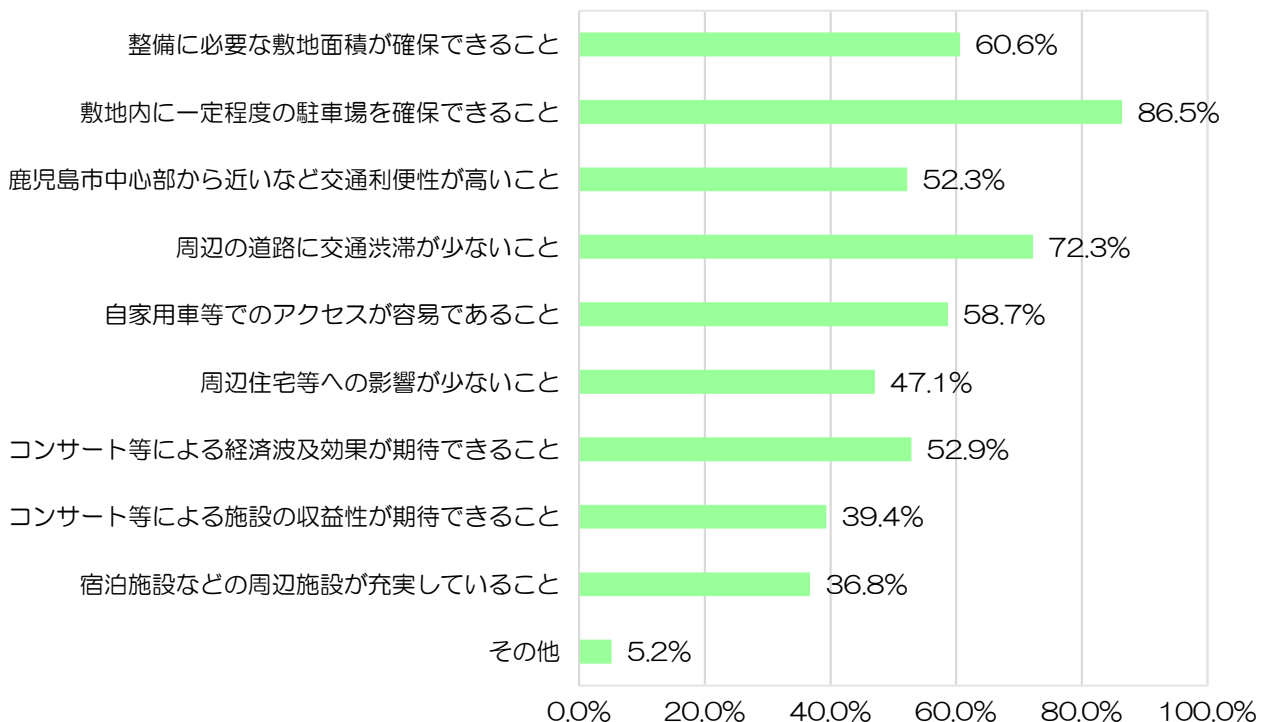
【各項目別の回答割合】



新たな総合体育館の立地に当たり重視すべきと考えられるもの

- 新たな総合体育館の立地で重視すべきものについては、「敷地内に一定程度の駐車場が確保できること」（86.5%）や「周辺の道路に交通渋滞が少ないこと」（72.3%）など自動車でのアクセスに関する項目を選択された方の割合が高く、次いで「整備に必要な敷地面積が確保できること」（60.6%）と続いている。
- 男女別，年代別，居住地別のいずれにおいても，概ね上記と同様の傾向となっているが，年代別では，50代以上の各年代で「鹿児島市中心部から近いなど交通利便性が高いこと」が50%を超えるなど，他の年代よりやや高くなっている。

【各項目別の回答割合】



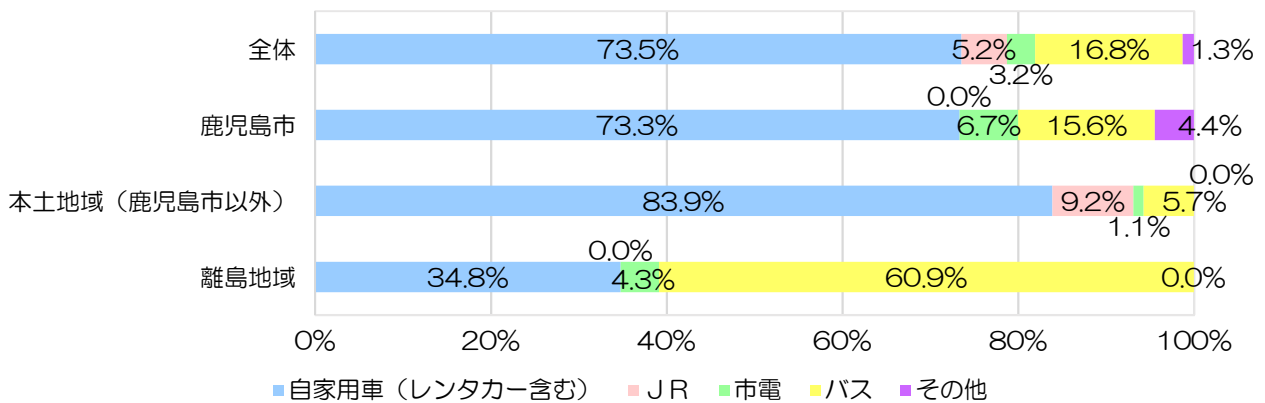
※その他の主な内容

- ・周辺の景観とのマッチ。
- ・整備に必要なコストが低いこと。
- ・自動車での道具運搬を考え，高速道路インターに近いこと。 等

スポーツ大会、スポーツ観戦、コンサート、イベント等の会場への交通手段

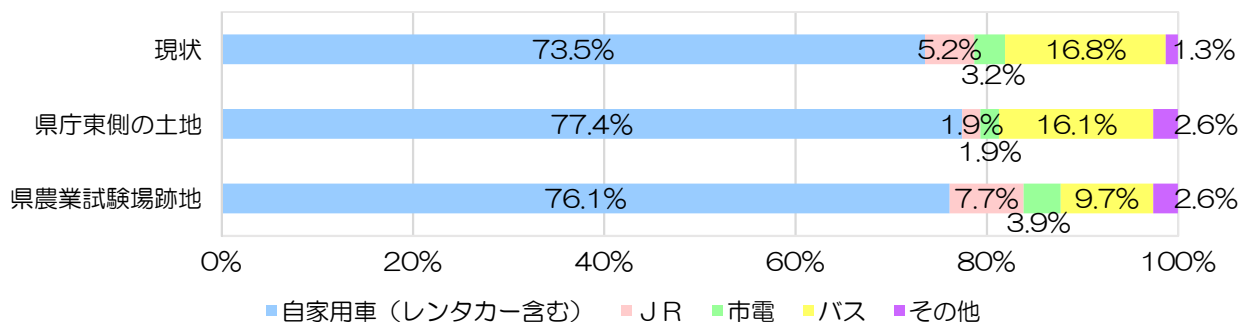
- 現在鹿児島市内で実施されているスポーツ大会等の会場への交通手段については、「自家用車」（73.5%）を選択された方の割合が最も高く、次いで「バス」（16.8%）, 「JR」（5.2%）となっている。
- 居住地別では, 「自家用車」を選択された方の割合が, 鹿児島市の73.3%に対し, 鹿児島市以外の本土地域では83.9%と高くなっている。また, 港や空港からの移動手段についてお尋ねした離島地域では, 「バス」が60.9%と高く, 「自家用車」は34.8%と低くなっている。

【各項目別の回答割合】



- 総合体育館が県庁東側の土地に整備された場合の交通手段について, 現状と比較して「自家用車」が77.4%で3.9ポイントの増, 「その他」が2.6%で1.3ポイントの増, 「JR」が1.9%で3.3ポイントの減となっている。特に大隅地域では, 11.8%の方が「その他」として徒歩（鴨池・垂水フェリー利用）と回答している。
- 総合体育館が県農業試験場跡地に整備された場合の交通手段について, 現状と比較して「自家用車」が76.1%で2.6ポイントの増, 「JR」が7.7%で2.5ポイントの増, 「バス」が9.7%で7.1ポイントの減となっている。特に鹿児島市では, 17.8%の方が「JR」と回答している。

【各項目別の回答割合（整備場所別）】



その他新たな総合体育館の整備に関する意見（自由意見）

- 今回のアンケートにご回答いただいた155件のうち、その他総合体育館の整備に関する意見（自由意見）欄に記載が無かった、「意見なし」は、49.0%で、残り51.0%の回答では、何らかの意見をいただいた。
- 意見の主な内容については、以下のとおりである。
 - ・ 体育館としての機能を重視すべきである。
 - ・ 国際レベルの競技大会やコンサートなどが鑑賞できる体育館なら、是非利用してみたいし、とても楽しみである。
 - ・ 武道館や弓道場は、例えば、体育館で催し物があっても使えるような、独立したものにしてほしい。
 - ・ 災害時などの避難施設としての設備を備えたものであってほしい。
 - ・ 高齢者や身体不自由者等の利便性を考慮した施設であってほしい。
 - ・ 駐車場をできるだけ多く確保してほしい。また、災害が起きた場合のことを考慮してほしい。

 - ・ 県庁東側は近くに陸上競技場や野球場などのスポーツ施設が充実しており、体育館ができれば良いと思う。
 - ・ 県庁東側の土地が対象地にふさわしいと思う。「スポーツをする・みる・ささえる」のテーマからふれず、県民の「スポーツエリア」のイメージも重視してほしい。
 - ・ 県庁東側の土地が最適である。交通の便や集客のために良い。

 - ・ 西谷山に整備するのがよいと思う。スポーツ施設をまとめる必要はなく、JRを利用すれば、県内、県外の方にとってもアクセスが良い。
 - ・ 県農業試験場跡地が望ましい。十分な敷地面積があるので駐車場も確保でき、商業施設や宿泊施設は新たに建設されることにより、鹿児島県の活性化が図れる。
 - ・ 財政面、敷地面積、一極集中の回避などの面からして、県農業試験場跡地が良いと思う。

 - ・ 鹿児島中央駅西口は、県外からのアクセスがしやすく、県内からもJRや多くのバスで容易に乗り入れでき、雨天時や降灰の影響も小さいので、とても良い立地条件だと思う。
 - ・ 鹿児島市街地だと交通渋滞が発生するので、例えば松元町、桜島、始良などにして、シャトルバス等の交通手段をしっかりとさせれば可能であり、地域の活性化にもつながる。
 - ・ 始良市、霧島市など空港に近いし、県の中央である。

 - ・ 駐車場が広く、交通渋滞がおきない所を最も希望する。少々市の中心部より遠くても良い。

- 誰が利用しても楽しめて、分かりやすい場所や行きやすいところに作ってほしい。
- 離島から来られる方にとってバス1本で行けたり、乗り継ぎせずに行けたら本当に助かると思う。

- 県庁東側の土地は総合体育館整備には狭いように思われ、民有地を取得するとかなりの金額になる。
- 土地の確保がしやすい方が金銭的にもよく、それに合わせて駅やフェリー乗り場、空港からのアクセスを整えていけばよい。
- 県庁東側の土地をかつて候補地として検討した際、隣接の民有地の用地交渉が不調に終わったと聞いたが、今回その点はどうなるか。

- 県民の声を広く聞いて、じっくりと検討を進めてほしい。
- 建物を作ることが目的ではなく、作った後の維持管理と採算性について十分に検討した上で、議論すべきではないか。
- 先行優良事例も参考にしながら、他の行政主体とも手を取り合って、スピーディーに計画を進めてほしい。

- そもそも必要ない。国体にも間に合わないし、他にもっと税金を使うべきところがある。スポーツ振興を考えるなら、ハード面ではなく人材育成などのソフト面を。
- 人口減少の今、大切なことは災害に対する準備であり、大きな施設は必要ないと思う。全国規模の催しなどは、隣県と相談してお互い負担が少ないように行う方がよい。
- 大きな施設は、鹿児島島市民利用がメインで、立地に関して離島の利益が考慮されない。もっと離島住民の利になる施策を作ってほしい。